◆2022年3月の新刊　日本キリスト教団出版局

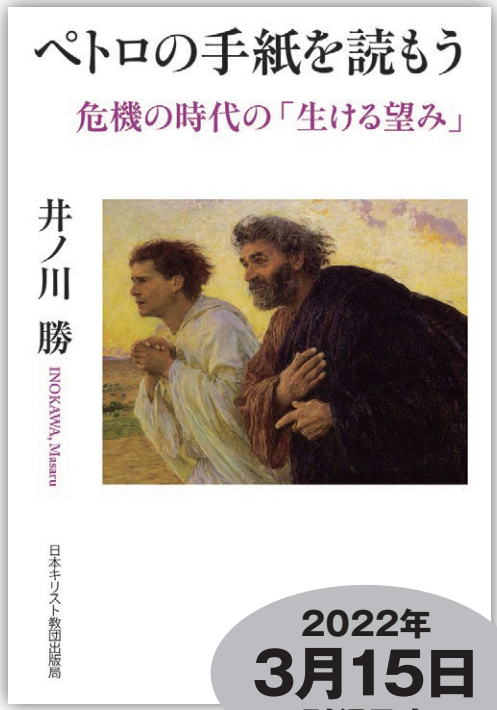
現在のコロナ危機を、初代教会時代の危機に重ねて御言葉に聴く

ペトロの手紙を読もう

危機の時代の「生ける望み」

井ノ川 勝（いかわ まさる） 著

1956年、群馬県生まれ。青山学院大学、東京神学大学卒業後、日本基督教団山田教会を経て、現在、日本基督教団金沢教会牧師。



2022年
3月15日
刊行予定

初代教会の迫害の危機に対して「生ける望み」を語るペトロの手紙一、そして異なる信仰の危機に対して再臨・復活の希望を語るペトロの手紙二。これらの書簡を、現在のコロナ禍という危機と重ねて読み解き、希望の在り処を探る。現代に生きる者を励ます黙想16編。

四六判・並製・208頁・定価2,420円（本体2,200円＋税）
ISBN978-4-8184-1105-0　C0016

目次

はじめに

序　「ペトロの手紙」への招き

ペトロの手紙一
1　離散して仮住まいをしているあなたへ（ペトロ一1・1）
2　生ける望みに生きよ（ペトロ一1・3–4）
3　キリストを見たことがないのに愛し（ペトロ一1・8）
4　しかし、主の言葉はとこしえに立つ（ペトロ一1・24–25）
5　キリストは味わい深い（ペトロ一2・2–4）
6　生きた石として用いられ（ペトロ一2・4–5）
7　美しく生きる（ペトロ一2・12）
8　生きた模範に倣って歩もう（ペトロ一2・21）
9　死んだ人にも福音が伝えられ（ペトロ一3・18—19）
10　キリスト者の名で呼ばれることを恥とせず（ペトロ一4・14）
11　謙遜を身に着けよう（ペトロ一5・6–7）
12　この恵みにしっかり立ちなさい（ペトロ一5・8–9）

ペトロの手紙二
13　堅固な足場を失うな（ペトロ二1・1、3・17）
14　キリストの道を共に歩もう（ペトロ二1・10–11）
15　御言葉をともし火として歩もう（ペトロ二1・19）
16　神の国を待ちつつ早めつつ（ペトロ二3・8–9）

あとがき